

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム ふれあい作成日: 平成 29 年 5 月 11 日

目標達成計画書

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

| 【目標達成計画】 | | | | | |
|----------|------|-----------------|--|--|------------|
| 優先順位 | 項目番号 | 現状における問題点、課題 | 目標 | 目標達成に向けた具体的な取り組み内容 | 目標達成に要する期間 |
| 1 | 4 | 運営推進会議を活かした取り組み | 運営推進会議を定期的で開催しているが、参加者を増員し、新しい風を吹込みホーム運営に活かせる取り組みを行うための、会議の内容の活性化を図っていく。 | 参加委員を有識者、知見者、複数の民生委員の参加を募り、会議の内容の活性化を図り、ホームの発展だけでなく参加委員にとっても知識を深め、充実した会議の場となるように取り組んでいく。 | 12ヶ月 |
| 2 | 15 | 職員を育てる取り組み | ベテラン職員が頑張っているが、これからのグループホームを背負って立つ若手の職員に、経験を積んでもらい、介護技術の向上と意識の高揚を図っていく。 | 外部の研修会に職員の習熟度や、やる気に合わせて交代で参加してもらい、外部の新鮮な風に当たり、介護知識や情報を習得し、技術の向上を図り、職員一人ひとりが意欲的に働ける職場環境を目指していく。 | 12ヶ月 |
| 3 | | | | | ヶ月 |
| 4 | | | | | ヶ月 |
| 5 | | | | | ヶ月 |

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。